

# 令和6年 労働災害発生状況（令和6年6月末現在）

（休業4日以上 の 死傷者数）

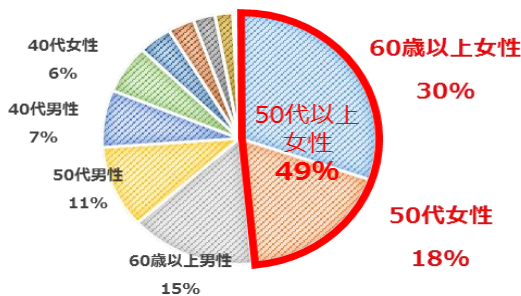
日立労働基準監督署

## 業種別

業種	年	6年		5年		同期比	
		死亡	休業	死亡	休業	死亡	休業
製造業	食料品		3	3			
	木材・木製品		1	1			
	化学工業		2	4		-2	
	金属製品		3	1		2	
	一般・電気・輸送用機械		4	6		-2	
	その他		4	8		-4	
	小計		17	23		-6	
建設業	土木工事		2	4		-2	
	建築工事（木造除く）		2	3		-1	
	木造建築工事			2		-2	
	その他の工事		5			5	
	小計		9	9		0	
陸上貨物運送事業		6	10		-4		
畜産業			1		-1		
小売業		4	11		-7		
社会福祉施設		7	5		2		
その他	1	20	36	1	-16		
計	1	63	95	1	-32		

50歳以上を中心に、転倒による骨折等の労働災害が増加し続けています  
事業者は労働者の転倒災害防止のための措置を講じる必要があります

## 性別・年齢別内訳（令和5年）



転倒災害による平均休業日数（令和5年）

**48.5日**

※労働者死傷病報告による休業見込日数

50代以上が**74%**！

日立労働基準監督署管内の労働災害のうち、55.6%が50歳以上の労働者です（転倒災害以外も含む）

## 年齢別

年齢	件数	率(%)
～19歳		
20～29歳	6	9.5%
30～39歳	10	15.9%
40～49歳	12	19.0%
50～59歳	17	27.0%
60歳～	(1) 18	28.6%

## 月別

月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
6年	(1) 16	9	13	7	12	6							(1) 63

## 規模別

## 事故の型別

業種	規模	事故の型別													合計								
		規模9人	規模10人	規模11人	規模12人	規模13人	規模14人	規模15人	規模16人	規模17人	規模18人	規模19人	規模20人以上	転倒		激突され	巻込まれ	こ切すれ	交通事故	動作の反動	その他		
製造業	食料品		3													1				2			3
	木材・木製品	1														1							1
	化学工業				1	1		1												1			2
	金属製品	1	1		1											1	1					1	3
	一般・電気・輸送用機械	1	1			2		1								2		1					4
	その他	1	1	1	1						1	1			1	1			1			1	4
	小計	4	6	3	4		2			1	6	2		1	3	2	1		3	2		17	
建設業	土木工事		1	1												1	1						2
	建築工事（木造除く）	1			1			1												1			2
	木造建築工事																						
	その他の工事	3	2					3								1				1			5
	小計	4	3	2				4			1	2				2			2				9
陸上貨物運送事業		5	1				2		1								1	1			1	6	
畜産業																							
小売業	1		1	2		1		1		1									1		1	4	
社会福祉施設	1	4		2		1		3		1											2	7	
その他	4	9	2	5				5		1	2		2	2	2		2	5	(1)	3	(1)	20	
計	14	27	9	13		10		10		4	10	5	4	11	(1)	9	(1)	9	(1)	9	(1)	63	

※ 数値は、労働者死傷病報告より集計したものであり、( )内は死亡者で内数である。

※ 陸上貨物運送事業は「道路貨物運送業」、「陸上貨物取扱業」を合わせたものをいいます。

※ 新型コロナウイルス感染症へのり患によるものを除く